

Nikon

デジタルカメラ

COOLPIX B600

使用説明書

| | |
|------------|----|
| はじめに | ii |
| 各部の名称 | 1 |
| 撮影の準備 | 2 |
| 撮影と再生の基本操作 | 7 |
| いろいろな機能 | 12 |
| 困ったときは | 16 |
| 資料 | 17 |

- 製品をお使いになる前に本書をよくお読みください。
- 「安全上のご注意」(viページ) も必ずお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

はじめに

はじめにお読みください

このカメラには、次の説明書が用意されています。

基本的な使い方を知りたい

●**使用説明書（本書）**：撮影するまでの準備や、基本操作などを説明しています。

詳しい使い方を知りたい

●**活用ガイド（PDF形式）**：当社ダウンロードセンターからパソコンやスマートフォンにダウンロードする、詳しい説明書です。Adobe Acrobat Reader（Adobeのウェブサイトからダウンロードできます）などで閲覧できます。

次のような内容などを記載しています。

- 撮影機能、再生機能、メニュー項目などの詳しい説明
- テレビ、プリンター、パソコンとの接続方法
- 対応アクセサリ
- 困ったときや、警告メッセージが表示されたときの対処方法

スマートフォンとの接続について知りたい

●**SnapBridge接続ガイド**：カメラとスマートフォンの接続方法などを説明しています。最新版（PDF形式）を、当社ダウンロードセンターからダウンロードできます。カメラ側の設定について詳しくは、「活用ガイド」をご覧ください。

●**SnapBridgeオンラインヘルプ**：SnapBridgeアプリの詳しい使い方を説明しています。

<https://nikonimglib.com/snbr/onlinehelp/ja/index.html>

ダウンロードセンターのご案内

<https://downloadcenter.nikonimglib.com>

当社映像関連製品の説明書、パソコン用ソフトウェア、ファームウェアをダウンロードできます。

ニコン ダウンロードセンター B600



COOLPIX B600 Model Name: N1811

箱の中身を確認する

万一、不足のものがございましたら、ご購入店にご連絡ください。



- COOLPIX B600
カメラ本体



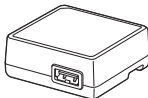
- ストラップ



- レンズキャップ LC-CP29
(レンズキャップ用ひも付)

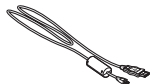


- Li-ionリチャージャブル
バッテリー EN-EL12



- 本体充電ACアダプター
EH-73P

- USBケーブル UC-E21



- 使用説明書 (本書)

- SnapBridge接続ガイド

- 保証書

※ メモリーカードは付属していません。本書ではSD/SDHC/SDXCメモリーカードを「メモリーカード」と表記することがあります。

パソコンやスマートフォンで画像を見るには

下記のソフトウェアまたはアプリをご使用ください。

●パソコン用ソフトウェア

当社ダウンロードセンターからダウンロードできます。

- ViewNX-i: 撮影した画像や動画のパソコンへの取り込み、閲覧、編集ができます。

●スマートフォン用アプリ

- SnapBridge: カメラとスマートフォンを無線接続すると、画像や動画をスマートフォンへ送信できます。ダウンロード方法や接続方法などは、付属の「SnapBridge接続ガイド」をご覧ください。

ご確認ください

●保証書について

この製品には「保証書」が付いていますのでご確認ください。「保証書」は、お買い上げの際、ご購入店からお客様へ直接お渡しすることになっています。必ず「ご購入年月日」と「ご購入店」が記入された保証書をお受け取りください。「保証書」をお受け取りにならないと、ご購入1年以内の保証修理が受けられないことになります。お受け取りにならなかった場合は、ただちにご購入店にご請求ください。

●大切な撮影を行う前には試し撮りを

大切な撮影（結婚式や海外旅行など）の前には、必ず試し撮りをしてカメラが正常に機能することを事前に確認してください。本製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用および利益喪失等に関する損害等）についての補償はご容赦願います。

●本製品を安心してご使用いただくために

本製品は、当社製のアクセサリ（電池、バッテリーチャージャー、ACアダプター、USBケーブル）に適合するように作られていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

- 専用Li-ionリチャージャブルバッテリーには、ニコン純正品を示すホログラムシールが貼られています。
- 模倣品のLi-ionリチャージャブルバッテリーをお使いになると、カメラの十分な性能が出せないことや、電池の異常な発熱や液もれ、破裂、発火などの原因となることがあります。
- 他社製品や模倣品と組み合わせてお使いになると、事故、故障などが起こる可能性があります。その場合、当社の保証の対象外となりますのでご注意ください。



ホログラム
シール

●説明書について

- 説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- 本文中の画面表示を含むイラストは、実際と異なる場合があります。
- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- 「使用説明書」が破損などで判読できなくなったときは、PDFファイルを下記のウェブサイトからダウンロードできます。

<https://downloadcenter.nikonimglib.com>

ニコンサービス機関で新しい使用説明書を購入することもできます（有料）。



- 印刷した「活用ガイド」をご注文いただけます（有料）。詳細はカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

●著作権について

カメラで著作物を撮影または録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、個人として楽しむなどの目的であっても、実演や興行、展示物などは、撮影や録音が制限されている場合がありますのでご注意ください。

●カメラやメモリーカードを譲渡/廃棄するときのご注意



メモリー（メモリーカード/カメラ内蔵メモリーを含む）内のデータはカメラやパソコンで初期化または削除しただけでは、完全には削除されません。譲渡/廃棄した後に市販のデータ修復ソフトウェアなどを使ってデータが復元され、重要なデータが流出してしまう可能性があります。メモリー内のデータはお客様の責任において管理してください。

譲渡/廃棄前に、必ず、セットアップメニュー（14）の[設定クリア]でカメラの各種設定を初期化してください。初期化後、市販のデータ削除専用ソフトウェアなどを使ってメモリー内のデータを完全に削除するか、セットアップメニュー（14）の[メモリーの初期化]または[カードの初期化]でメモリーを初期化後、メモリーがいっぱいになるまで、空や地面などを撮影することをおすすめします。メモリーカードを物理的に破壊して廃棄するときは、周囲の状況やけがなどに十分ご注意ください。

●電波障害自主規制について

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。


説明書に従って正しい取り扱いをしてください。


(VCCIマークは以下の操作で画面上に表示されます。MENU ボタンを押す →  (セットアップ) を選ぶ → 認証マークの表示 →  ボタン)


VCCI-B

安全上のご注意


あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書をお読みになった後は、いつでも参照できるように保管してください。


 **危険** 「死亡または重傷を負うおそれ大きい内容」です。

 **警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。


 **注意** 「軽傷を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容」です。


お守りいただく内容を、以下の図記号で区分しています。


 は、してはいけない内容です。


 は、実行しなければならない内容です。

警告

 **禁止** 歩きながらや運転・操縦しながらの操作はしない
事故やけがの原因になります。

 **分解
禁止** 分解、修理または改造をしない
落下などによる破損で内部が露出したら、露出部に触らない
感電やけがの原因になります。

 **実行** 熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、直ちに電池や電源を取り外す
放置すると、発火、やけどの原因になります。

 **禁止** 水でぬらさない
ぬれた手で触らない
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電や発火の原因になります。



禁止 電源を入れたまま長時間直接触らない
低温やけどの原因になります。



禁止 引火、爆発のおそれのある場所では使わない
プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所で使うと、爆発や発火の原因になります。



禁止 フラッシュを運転者に向けて発光しない
事故の誘発につながります。



禁止 幼児の手の届くところに置かない
故障やけがの原因になります。
小さな付属品を誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。



禁止 ストラップ類を首に巻きつけない
事故の原因になります。



禁止 指定外の電池、充電器、ACアダプター、USBケーブルは使わない
指定の電池、充電器、ACアダプター、USBケーブルを使う際は、以下の点に注意する

- コードやケーブルを傷つけたり、加工したりしない。
重いものを載せたり、加熱したり、引っぱったり、無理に曲げたりしない
- 海外旅行者用電子式変圧器(トラベルコンバーター)や DC/ACインバーターなどの電源に接続して使わない
発火、感電の原因になります。



禁止 充電時やACアダプター使用時に雷が鳴り出したら、電源プラグに触らない
感電の原因になります。



接触禁止 高温環境や低温環境では、直接触らない
やけどや低温やけど、凍傷の原因になることがあります。

注意



禁止 レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない
集光して、内部部品の破損や発火の原因になることがあります。
逆光撮影では、太陽を画角から十分にずらしてください。



実行

使用が禁止されている場所では、電源をOFFにする
無線通信が禁止されている場所では、無線通信機能が作動しないようにする

医療機関や航空機内では、本機器が出す電磁波が、周囲の機器に悪影響を与えるおそれがあります。



実行

長時間使わないときは、電池やACアダプターを取り外す
故障や発火の原因になります。



接触 禁止

レンズなどの可動部には触らない
けがの原因になります。



接触 禁止

フラッシュを人体やものに密着させて発光させない
やけどや発火の原因になります。



禁止

夏場の車内や直射日光の当たる所など高温環境に放置しない
故障や発火の原因になります。



禁止

三脚などにカメラを取り付けたまま移動しない
故障やけがの原因になります。



危険 (電池について)

電池は誤った使いかたをしない

注意事項を無視してお使いになると、液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



禁止

- 充電機は、専用の充電機以外を使わない
- 電池を火の中に入れてたり、加熱したりしない
- 電池を分解しない
- 電池をネックレスやヘアピンなどの金属類に接触させてショート(短絡)しない
- 電池、または電池の入った製品に強い衝撃を与えたり、投げたりしない



実行

指定の方法で充電する
液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



実行

電池からもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の診察を受ける
放置すると、目に傷害を与える原因になります。

警告 (電池について)



禁止

電池を乳幼児の手の届く所に置かない
飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。



禁止

水につけたり、雨にぬらしたりしない
発火や故障の原因になります。
ぬれてしまったら、乾いたタオルなどで十分にふき取ってください。



禁止

変色・変形、そのほか異状に気づいたら使わない
リチャージャブルバッテリー EN-EL12は、所定の時間を超えても充電が完了しなければ、充電を中止する
放置すると、液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



実行

使用済みの電池は、ビニールテープなどで接点部を絶縁する
他の金属と接触すると、発熱、破裂、発火の原因になります。



実行

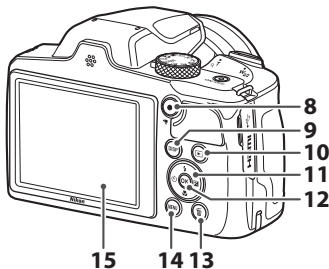
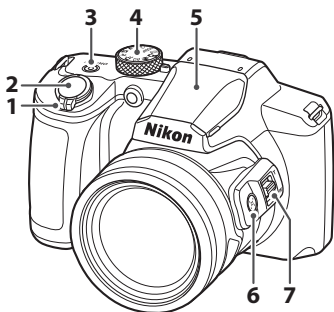
電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたら、すぐにきれいな水で洗い流す
放置すると、皮膚のかぶれなどの原因になります。




A series of horizontal dashed lines spanning the width of the page, intended for handwriting practice.

各部の名称

カメラ本体



- 1 ズームレバー
- 2 シャッターボタン
- 3 電源スイッチ/電源ランプ
(充電ランプ)
- 4 撮影モードダイヤル
- 5 フラッシュ
- 6  (クイックバックズーム)
ボタン
- 7 サイドズームレバー

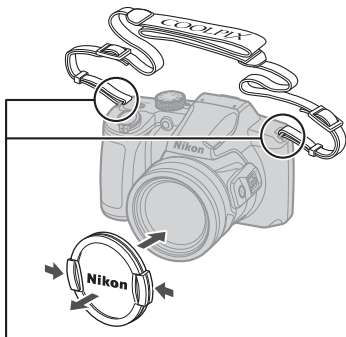
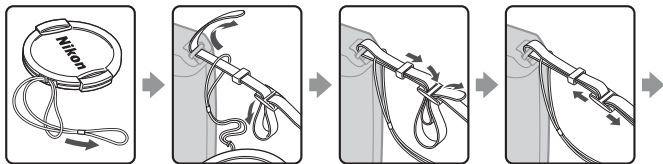
- 8 ● ( 動画撮影) ボタン
- 9 DISP (表示切り換え) ボタン
- 10  (再生) ボタン
- 11 マルチセレクター*
- 12  (決定) ボタン
- 13  (削除) ボタン
- 14 MENU (メニュー) ボタン
- 15 画像モニター

※ 本書では、マルチセレクターの上下左右を押す操作を▲▼◀▶と表記しています。

撮影の準備

ストラップとレンズキャップの取り付け方

レンズキャップをストラップに取り付けてから、ストラップをカメラに取り付けます。

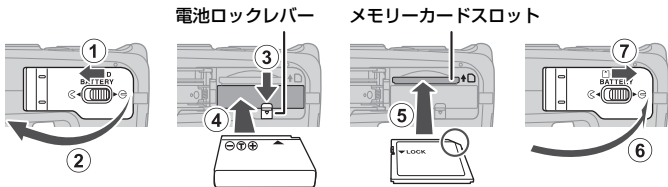


2カ所に取り付けます。

✓ レンズキャップについて

カメラを使わないときは、レンズキャップをレンズに取り付け、レンズを保護してください。

電池とメモリーカードを入れる



- 電池は、+と-を正しい向きにし、オレンジ色の電池ロックレバーをずらしながら (③)、奥まで差し込みます (④)。
- メモリーカードは、正しい向きでカチッと音がするまで差し込みます (⑤)。
- 電池やメモリーカードの向きを間違えると、故障の原因になりますので、ご注意ください。
- メモリーカードの書き込み禁止スイッチがロックされていると、撮影、画像の削除、カードの初期化ができません。
- 撮影したデータは、メモリーカードまたは内蔵メモリーのどちらかに記録されます。内蔵メモリーを使うときは、メモリーカードを取り出してください。

✓ メモリーカードの初期化について

他の機器で使ったメモリーカードをこのカメラではじめて使うときは、必ずこのカメラで初期化してください。

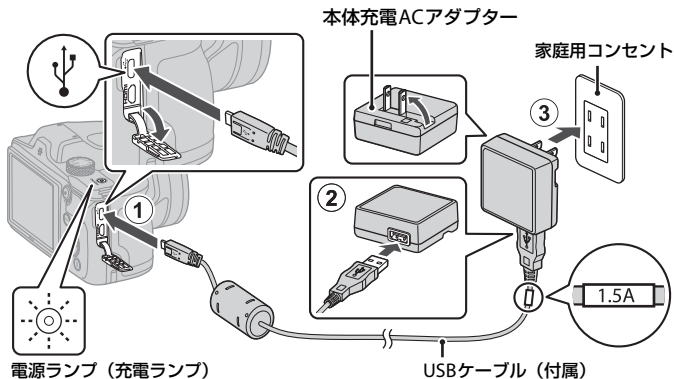
- メモリーカードを初期化すると、メモリーカード内のデータは、すべて削除されます。初期化する前に、必要なデータはパソコンなどに保存してください。
- メモリーカードをカメラに入れ、MENU ボタンを押し、セットアップメニュー (□14) の [カードの初期化] を選びます。

電池やメモリーカードを取り出すには

電源をOFFにして、電源ランプと画面の消灯を確認してから、電池/メモリーカードカバーを開けます。

- 電池ロックレバーをずらすと、電池が押し出されます。
- メモリーカードを指で軽く押し込むと、メモリーカードが押し出されます。
- カメラを使った直後は、カメラや電池、メモリーカードが熱くなっていることがありますので、ご注意ください。
- 通信メニュー (□14) の [Bluetooth] → [電源オフ中の通信] による、スマートフォンとの通信中は、カメラの電源はOFFでも電源ランプが点灯します。

電池を充電する



- 電池を入れたカメラを、図のように家庭用コンセントに接続すると充電が始まります。充電中は電源ランプ（充電ランプ）がゆっくり点滅します。
- 充電が終わると、電源ランプ（充電ランプ）が消灯します。コンセントから本体充電ACアダプターを外し、USBケーブルを外してください。充電時間は、残量がない電池の場合、約2時間です。
- 電源ランプ（充電ランプ）が速い点滅を繰り返す場合は、充電できません。以下の原因が考えられます。
 - 充電可能な温度ではない。
 - USBケーブルまたは本体充電ACアダプターが正しく接続されていない。
 - 電池に異常がある。

✓ USBケーブルについてのご注意

- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- プラグは形状と向きを確認して、まっすぐに抜き差ししてください。

✓ 充電についてのご注意

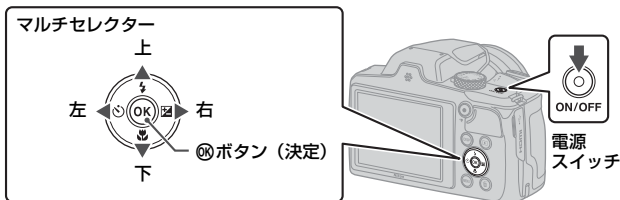
- 充電中もカメラを操作できますが、充電時間は長くなります。操作中は電源ランプ（充電ランプ）は消灯します。
- EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。

電源をONにして、カメラをセットアップする

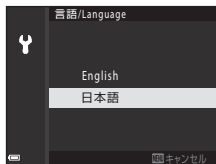
電源をはじめてONにすると、表示言語やカメラの内蔵時計を設定する画面が表示されます。

1 カメラの電源をONにする

- 設定項目の変更や決定には、マルチセレクターを使います。



- 言語選択の画面が表示されます。マルチセレクターの▲▼で言語を選び、OK ボタンを押して決定します。国や地域によって、表示される言語は異なります。



2 [はい] を選び、OK ボタンを押す



3 自宅のある地域（現在地）を選び、**OK** ボタンを押す

- ▲を押すと夏時間を設定できます。設定オンで時計が1時間早くなり、🌞が表示されます。▼を押して設定オフにすると、時計が1時間戻ります。



4 日付の表示順を▲▼で選び、**OK** ボタンを押す

5 内蔵時計の日付と時刻を設定して、**OK** ボタンを押す

- ◀▶で項目を選び、▲▼で日時を合わせます。
- [分]を選んで**OK** ボタンを押し、設定を確認します。



6 確認画面が表示されたら [はい] を選び、**OK** ボタンを押す

- セットアップが完了すると、撮影画面に切り換わります。

言語を設定し直すには


言語は、**Y** セットアップメニュー (📖14) の [言語/Language] で設定できます。

地域と日時の設定を変更するには

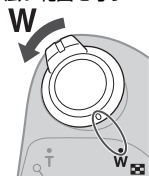
Y セットアップメニューの [地域と日時] で設定します。

[タイムゾーン] で、夏時間の設定をオンにすると時計が1時間早くなり、オフにすると1時間戻ります。

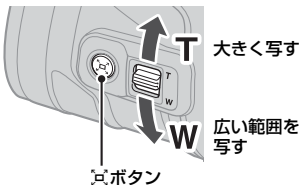
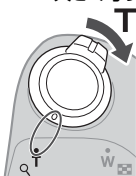
3 構図を決める

- ズーム位置を変えるには、ズームレバーまたはサイドズームレバーを動かします。
- 望遠側で撮影中に被写体を見失ったときは、 (クイックバックズーム) ボタンを押すと、見える範囲が一時的に広がり、被写体を捉えやすくなります。

広い範囲を写す

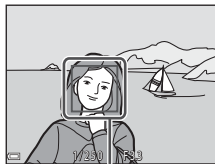
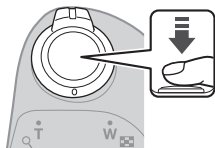


大きく写す



4 シャッターボタンを半押しする

- 半押しとは、シャッターボタンを押して、軽く抵抗を感じるところで止めたままにすることをいいます。
- ピントが合うと、AFエリアまたはAF表示が緑色に点灯します。
- 電子ズーム使用時は、AFエリアは表示されず、画面中央でピントが合います。
- AFエリアまたはAF表示が点滅したときはピントが合っていません。構図を変えて半押しをやり直してください。



AF エリア

5 シャッターボタンを半押ししたまま、全押しして撮影する



✓ 撮影後の記録についてのご注意

撮影後、「記録可能コマ数」または「記録可能時間」が点滅しているときや「記録中しばらくお待ちください。」が表示されているときは、画像または動画の記録中です。電池/メモリーカードカバーを開けたり、電池やメモリーカードを取り出したりしないでください。撮影した画像や動画が記録されないことや、カメラやメモリーカードが壊れることがあります。

📎 オートパワーオフについて

- カメラを操作しない状態が約1分続くと、画面が消灯して待機状態になり、電源ランプが点滅します。待機状態が約3分続くと電源はOFFになります。
- 待機中に画面を再点灯するには、電源スイッチやシャッターボタンなどを押します。

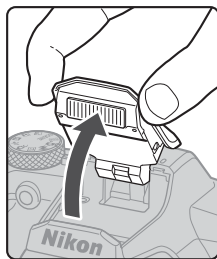
📎 三脚の使用について

- 以下の場合などは、手ブレしやすくなるため、三脚などの使用をおすすめします。
 - 暗い場所でフラッシュを閉じているときや、フラッシュが発光しない撮影モードのとき
 - ズーム位置が望遠側のとき
- 三脚などで固定して撮影するときは、補正機能の誤動作を防ぐためセットアップメニュー (☐14) の「静止画手ブレ補正」を「しない」にしてください。

フラッシュを使う

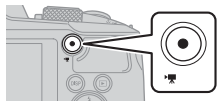
暗いところや逆光などでフラッシュが必要なときは、フラッシュを手で開きます。

- 撮影画面でマルチセクターの▲ (⚡) を押すと、フラッシュモードを設定できます。フラッシュを常に発光させるには、⚡ (強制発光) にします。
- フラッシュを使わないときは、フラッシュを手で軽く押し下げて、閉じてください。



動画を撮影する

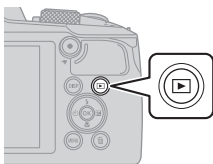
撮影画面を表示し、● (▶️ 動画撮影) ボタンを押すと撮影を開始します。終了するにはもう一度● (▶️) ボタンを押します。



画像を再生する

1 再生ボタンを押して、再生モードにする

- 電源OFFの状態でも再生ボタンを長押しすると、再生モードで電源がONになります。



2 マルチセレクターで前後の画像を表示する

- ▲▼◀▶を長押しすると、画像が速く切り換わります。
- DISP (表示切り換え) ボタンを押すたびに、画面に表示される情報が切り換わります。
- 撮影した動画を再生するには、OKボタンを押します。
- 撮影に戻るには、再生ボタンまたはシャッターボタンを押します。
- 1コマ表示でOK: [電池]が表示されたときは、OKボタンを押すと画像に効果を付けられます。

前の画像を表示



次の画像を表示

- 1コマ表示でズームレバーをT (Q) 側に動かすと、拡大表示されます。



Q T


- 1コマ表示でズームレバーをW (R) 側に動かすと、画像を一覧できる「サムネイル表示」になります。

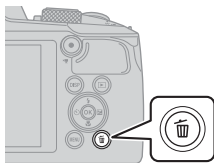



W R



画像を削除する

- 1 再生モードで、削除したい画像を表示して  (削除) ボタンを押す



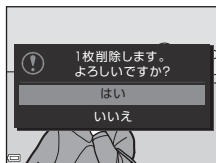
- 2 マルチセレクターの ▲▼ で削除方法を選び、 ボタンを押す

- 削除をやめるには、MENU ボタンを押します。






- 3 [はい] を選び、 ボタンを押す

- 削除した画像は、元に戻せません。



グループ画像の削除について

- 連写した画像や比較明合成、クリエイティブモード、セルフコラージュで撮影した画像は「グループ画像」として保存され、再生すると1コマ(代表画像)のみを表示します(初期設定)。
- 代表画像の表示中に  ボタンを押すと、そのグループ内の画像すべてが削除されます。
- グループ内の画像を個別に削除するときは、 ボタンを押して1コマずつに展開表示してから  ボタンを押します。



撮影モードで画像を削除する

撮影モードで  ボタンを押すと、最後に保存した画像を削除できます。








いろいろな機能






撮影モードを選ぶ

撮影モードダイヤルを回し、指標に合わせます。

📷 (オート撮影) モード

さまざまな撮影状況で標準的な撮影ができます。

- SCENE、、、、、、、 (シーン) モード
撮影状況に合わせてシーンモードを選ぶと、その状況に適した設定で撮影ができます。

- SCENE：MENU ボタンを押して、シーンモードを選びます。
-  (おまかせシーン)：構図を決めるだけでカメラが撮影状況を判別し、状況に適した撮影ができます。
-  (夜景)：夜景の撮影に使います。
-  (夜景ポートレート)：夕景や夜景を背景にした人物撮影に使います。
-  (逆光)：逆光時の撮影に使います。
-  (スポーツ)：スポーツ写真の撮影に使います。



📷 (クリエイティブ) モード

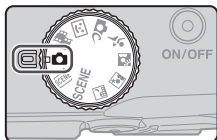
1回の撮影で、エフェクト付きの画像4コマとエフェクトなしの画像を同時に記録します。

😊 (ベストフェイス) モード

人物の顔をメイクアップ効果を付けて撮影できます。笑顔自動シャッターやセルフコラージュを使って撮影ができます。

🎥 (ショートムービーショー) モード

数秒間ずつ撮影した動画を自動でつなげて、最長30秒間のショートムービーショー ([ 1080/30p] または [ 1080/25p]) を作成します。

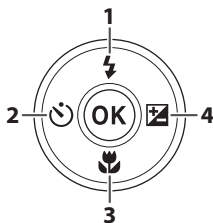


📄 ヘルプ表示について

撮影モードの切り換え中や設定画面の表示中に機能の説明が表示されます。すぐに撮影画面にするには、シャッターボタンを半押しします。説明の表示/非表示は、セットアップメニュー(□14)の[モニター設定]の[ヘルプの表示]で切り換えられます。

フラッシュモード、セルフタイマー、マクロモード、露出補正を設定する

撮影画面でマルチセクターの▲ (⚡) ◀ (⌚) ▼ (🌸) ▶ (📷) を押すと、以下の機能を設定できます。





| | |
|---|--|
| 1 | フラッシュモード フラッシュを開いているときに、発光モード（フラッシュモード）を撮影状況に合わせて設定できます。 ⚡（強制発光）を選ぶと、フラッシュが常に発光します。 |
| 2 | セルフタイマー シャッターボタンを押してから、設定した秒数が経過するとシャッターがきれます。 |
| 3 | マクロモード 被写体に近づいて撮影するときに設定します。 |
| 4 | <ul style="list-style-type: none">• クリエイティブスライダー 撮影モードが📷（オート撮影）モードのとき、明るさ（露出補正）、鮮やかさ、色合い、アクティブD-ライティングを調節できます。• 露出補正 撮影モードが📷（オート撮影）モード以外のとき、明るさ（露出補正）を調節できます。 |

設定できる機能は、撮影モードによって異なります。

メニューの操作方法

MENU (メニュー) ボタンを押すと、メニュー画面が表示され、カメラの設定を変更できます。

- カメラの状態 (撮影時または再生時) によって、表示されるメニューは異なります。
- メニュー項目は、画面左側のアイコンによって分類されています。

| 撮影時 | 再生時 |
|---|---|
|  <p>撮影メニュー</p> <ul style="list-style-type: none">画像モードホワイトバランス連写ISO感度設定AFエリア選択AFモード |  <p>再生メニュー</p> <ul style="list-style-type: none">送信画像の指定簡単レタッチD-ライティング赤目補正メイクアップ効果スライドショー |
| <p>メニューの分類</p> <ul style="list-style-type: none">• 撮影メニュー ※1• 動画メニュー• 通信メニュー• セットアップメニュー | <p>メニューの分類</p> <ul style="list-style-type: none">• 再生モードメニュー• 再生メニュー ※2• 通信メニュー• セットアップメニュー |

※1 撮影モードによって、アイコンは異なります。

※2 再生モードによって、アイコンは異なります。

- 1 MENU (メニュー) ボタンを押し、メニュー画面を表示する



- 2 マルチセレクターの◀を押して、メニュー分類の選択エリアに移動する

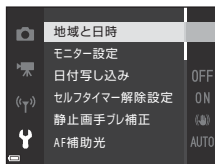


3 ▲▼を押して、メニュー分類を切り換える



4 OKボタンを押して、メニュー分類を決定する

- 選んだメニュー分類に応じたメニュー項目が表示されます。



5 ▲▼を押してメニュー項目を選び、OKボタンを押して決定する


- 撮影モードやカメラの状態によっては、選べない項目があります。



6 ▲▼を押して設定を選び、OKボタンを押して決定する

- メニュー操作を終了するには、MENUボタンを押してください。
- メニュー画面から撮影画面に戻るには、シャッターボタンまたは● (動画撮影) ボタンを押してください。



 フラッシュモード、セルフタイマー、マクロモード、露出補正の設定を変更するには撮影画面でマルチセレクターの▲▼◀▶のいずれかを押すと、フラッシュモードやセルフタイマーなどの設定を変更できます (Q13)。

困ったときは

故障かな？と思ったら

カメラの動作がおかしいと感じたときは、ご購入店やニコンサービス機関にお問い合わせいただく前に、以下をご確認ください。

- 電源をいったんOFFにすると、動作が改善することがあります。
- お探しの項目が見つからないときは、詳しい説明書「活用ガイド」(㊦ii)の「困ったときは」や当社ウェブサイトでサポートの情報もご確認ください。

| こんなときは | 考えられる原因や対処法 | ㊦ |
|---------------------|--|-----------------------|
| 電源ONの状態、カメラの操作ができない | <ul style="list-style-type: none">• 画像や動画の記録などの処理が終わるまでお待ちください。• 操作できない状態が続くときは、電源をOFFにする操作をしてください。 電源がOFFにならない場合は、電池を入れ直してください。 ACアダプター使用時は付け直してください。 <ul style="list-style-type: none">- 記録中であったデータは保存されません。- 保存済みのデータは電池やACアダプターの取り外しでは失われません。 | - |
| 電源をONにできない | 電池残量がありません。 | 3、4、20 |
| カメラの電源が突然切れる | <ul style="list-style-type: none">• オートパワーオフ機能が働きました。• 低温下ではカメラや電池が正常に動作しないことがあります。• カメラの内部、または電池が高温になっています。温度が下がるまでしばらく放置してから電源を入れ直してください。 | 9 20 - |
| 画像モニターに何も映らない | <ul style="list-style-type: none">• 電源が入っていません。• 電池残量がありません。• オートパワーオフ機能が働きました。• カメラがテレビまたはパソコンと接続されています。• シーンモードの「比較明合成」で撮影中です。 | 5 7 9 - - |
| カメラの温度が高くなる | 動画撮影などで長時間使ったり、周囲の温度が高い場所で使ったりすると、カメラの温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。 | - |

無線通信機能についてのご注意

●電波に係るご注意

- 本製品はWi-Fi（無線LAN）およびBluetooth機能を搭載しています。国や地域によって、法律によりWi-FiおよびBluetooth機能が使用できない場合があります。ご購入された国以外での使用については、ニコンカスタマーサポートセンター（☎34）へお問い合わせください。

●セキュリティについて

- 本製品は電波を利用して情報を交換するため、電波の届く範囲で自由に無線接続が可能であるという利点がありますが、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
 - 情報の漏洩：悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードなどの個人情報漏洩する可能性があります。
 - 不正アクセス：悪意ある第三者が無断でネットワークにアクセスして、なりすまし、情報の改ざんなどの行為を行う可能性があります。また、本製品にセキュリティを設定したにもかかわらず、Wi-FiおよびBluetoothの仕様上、特殊な方法によりセキュリティが破られることもありますので、ご理解の上ご使用ください。データ送受信による情報漏洩には、当社は一切の責任を負いません。
- スマートフォンやタブレットに使用権限のないネットワークが表示されても、接続しないでください。接続すると、不正アクセスとみなされるおそれがあります。使用権限のあるネットワークだけをお使いください。

●個人情報の管理および免責事項

- 使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi接続設定等の個人情報を含む情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いで変化、消失する場合があります。
必要な内容は、お客様の責任において控えを必ずおとりください。
当社の責によらない内容の変化、消失、それらに起因する直接または間接の損害および逸失利益には、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品を譲渡/廃棄するときは、使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi接続設定等の個人情報を含む内容を、セットアップメニュー（☎14）の「設定クリア」で、初期化してください。
- 本製品の盗難や紛失などで、第三者による不正使用の被害が発生しても、当社は一切の責任を負いません。

● 本製品の輸出、持ち出しに係るご注意

本製品は米国輸出管理規則 Export Administration Regulations (EAR) を含む米国の対象です。EARの輸出規制国(キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シリア:変更される可能性があります)以外への輸出や持ち出しは、米国政府の許可は不要です。

● Wi-Fi (無線LAN) 機能/Bluetooth機能のご注意

2.4 DS1/OF1

2.4 FH2/XX2

- 本製品は、「電波法」に基づく技術基準適合認証を受けた無線設備を内蔵し、証明ラベルは無線設備上に表示しています(以下の操作で画面に表示されます)。MENU ボタンを押す → Y(セットアップ)を選ぶ → 認証マークの表示 → OK ボタン)。以下の行為は法令で罰せられることがあります。
 - 本製品の分解/改造
 - 本製品から証明ラベルをはがす
- 本製品の使用周波数帯は、以下の機器や無線設備と同じです。
 - 電子レンジなどの産業・科学・医療用機器
 - 工場の製造ライン等の移動体識別用の
 - ① 構内無線局(免許を要する無線局)
 - ② 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
 - アマチュア無線局(免許を要する無線局)これらの無線設備の近くでは、電波干渉で通信速度の低下、通信距離の短縮、通信の途絶が双方に生じることがあります。
- 本製品で電波干渉を起こさないよう、以下にご注意ください。
 - 使用周波数帯が同じ無線設備が近くにないか、事前に確認する
 - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に電波干渉を生じたら、Wi-Fi アクセスポイントのチャンネル番号を変更して使用周波数を変える
 - その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ニコンカスタマーサポートセンター(☎34)にご相談ください。
- 本製品は、電子レンジなどの電気製品、AV 機器、OA 機器などの電磁波や磁気の発生源の周辺で使わないでください。
 - 雑音が増大したり、通信が途絶したりします。
 - AV機器、OA機器などの受信障害の原因になります。

● 本製品の使用上のご注意

本製品は、Wi-FiおよびBluetooth機器としてお使いください。

Wi-FiおよびBluetooth機器以外としての使用による損害は、当社では一切の責任を負いません。

- 医療機器や人命に直接的または間接的に係わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使わないでください。
- Wi-FiおよびBluetooth機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途では、使用システムの安全設計や故障に対する適切な処置をしてください。

取り扱い上のご注意

お使いになるときは、必ず「安全上のご注意」(□□vi~ix)をお守りください。

カメラについて

● 強いショックを与えないでください

カメラを落としたり、ぶつけたりすると、故障の原因になります。また、レンズに触れたり、無理な力を加えたりしないでください。

● 水にぬらさないでください

カメラ内部に水が入ると、部品がサビつくなど修理費用が高額になるだけでなく、修理不能になることがあります。

● 急激な温度変化を与えないでください

温度差が極端な場所（寒いところから急激に暖かいところや、その逆の場合）にカメラを持ち込むと、カメラ内外に結露が生じ、故障の原因となります。カメラをバッグやビニール袋などに入れて、周囲の温度になじませてから使ってください。

● 強い電波や磁気が発生する場所で撮影しないでください

強い電波や磁気が発生するテレビ塔などの周囲および強い静電気の周囲では、記録データが消滅したり、カメラが正常に機能しないことがあります。

● 長時間、太陽に向けて撮影または放置しないでください

太陽などの高輝度被写体に向けて長時間直接撮影したり、放置したりしないでください。過度の光照射は、撮像素子などの褪色・焼き付きを起こすおそれがあります。また、その際に撮影した画像には、真っ白くにじみが生ずることがあります。

● 電池やACアダプターやメモリーカードを取り外すときは、必ず電源をOFFにしてください

電源がONの状態を取り外すと、故障の原因になります。特に、撮影中やデータの削除中は、データの破損やメモリーカードの故障の原因になります。

● 画像モニターについて

- 画像モニター（電子ビューファインダー含む）は、非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効ドットがありますが、0.01%以下でドット抜けするものがあります。そのため、常時点灯（白、赤、青、緑）あるいは非点灯（黒）の画素が一部存在することがありますが、故障ではありません。また、記録される画像には影響ありません。あらかじめご了承ください。
- 画像モニターは、日差しの強い屋外などで見えにくいことがあります。
- 画像モニターの表面を強くこすったり、強く押したりすると、破損や故障の原因になります。万一、画像モニターが破損した場合は、ガラスの破片などでけがをされるおそれがありますのでご注意ください。また、中の液晶が皮膚や目に付着したり、口に入ったりしないようご注意ください。

電池について

● 使用上のご注意

- 使用後の電池は、発熱していることがあるのでご注意ください。
- 周囲の温度が0℃～40℃の範囲を超える場所で使うと、性能劣化や故障の原因になります。
- 万一、異常に熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常や不具合が起きたら、すぐに使用を中止して、ご購入店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
- カメラやバッテリーチャージャーから取り外したときは、ビニール袋などに入れて絶縁してください。

● 充電について

撮影の前に充電してください。付属の電池は、ご購入時にはフル充電されておりません。

- 周囲の温度が5℃～35℃の室内で充電してください。
- 電池内部の温度が高い状態では、充電ができなかったり、不完全な充電になったりし、性能劣化の原因にもなります。カメラの使用直後など、電池内部の温度が高くなっているときは、電池の温度が下がるのを待ってから充電してください。このカメラを本体充電ACアダプターまたはパソコンに接続して充電する場合、電池の温度が0℃以下、50℃以上のときは、充電をしません。
- 充電が完了した電池を、続けて再充電すると、性能が劣化します。
- 充電直後に電池の温度が上がることがありますが、性能その他に異常はありません。

● 予備電池を用意する

撮影環境に応じて、予備電池をご用意ください。地域によっては入手が困難な場合があります。

● 低温時には残量の十分な電池を使い、予備電池も用意する

電池は一般的な特性として、性能が低温時に低下します。低温時には、電池およびカメラを冷やさないようにしてください。

消耗した電池を低温時に使うと、カメラが動かないこともあります。予備の電池は保温し、交互にあたためながらお使いください。低温で一時的に使えなかった電池も、常温に戻ると使える場合があります。


● 電池の接点について

電池の接点が汚れると、接触不良でカメラが作動しなくなることがあります。接点の汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

● 残量のなくなった電池は充電する

残量のなくなった電池をカメラに入れたまま、何度も電源スイッチのON/OFFを繰り返すと、電池の寿命に影響をおよぼすおそれがあります。残量がなくなった電池は、充電してからお使いください。

● 保管について

- 電池を使わないときは、必ずカメラやバッテリーチャージャーから取り出してください。取り付けたままにすると、電源を切っても微小電流が流れ続けて過放電状態になり、使えなくなることがあります。
- 使用後の電池は半年以内に充電するようおすすめします。長期間保管する場合は、半年に一回程度充電した後、電池残量表示がになるまでカメラで電池を使ってから保管してください。
- 電池は、ビニール袋などに入れて絶縁し、涼しい場所で保管してください。周囲の温度が15℃～25℃くらいの乾燥した場所をおすすめします。暑い場所や極端に寒い場所は避けてください。

● 寿命について

電池を十分に充電しても、使用期間が極端に短くなってきたときは、寿命です。新しい電池をお買い求めください。

● リサイクルについて



不要になった充電式電池は、接点部をビニールテープなどで絶縁しリサイクル協力店へお持ちください。

詳しくは一般社団法人JBRCホームページ (<https://www.jbrc.com>) をご覧ください。

Li-ion 00

数字の有無と数値は電池によって異なります。

本体充電ACアダプターについて

- 本体充電ACアダプター EH-73Pに対応している機器以外で使わないでください。
- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- EH-73Pは、家庭用電源のAC 100-240 V、50/60 Hzに対応しています。日本国外では、必要に応じて市販の変換プラグアダプターを装着してお使いください。変換プラグアダプターは、あらかじめ旅行代理店などでお確かめのうえ、お買い求めください。

お手入れ方法

クリーニングについて

アルコール、シンナーなど揮発性の薬品は使わないでください。

レンズ

ガラス部分をクリーニングするときは、手で直接触らないようご注意ください。ゴミやホコリはブローアードで吹き払ってください。ブローアードで落ちない指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどでガラス部分の中央から外側に円を描くようにゆっくりと拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因になることがあります。汚れが取れないときは、レンズクリーナー液（市販）で湿らせた柔らかい布で軽く拭いてください。

画像モニター

ゴミやホコリはブローアードで吹き払ってください。指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどで軽く拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因になることがあります。

カメラボディ

- ゴミやホコリはブローアードで吹き払ってください。乾いた柔らかい布などで軽く拭いてください。
- 海辺などでカメラを使った後は、真水で湿らせてよく絞った柔らかい布で砂や塩分を軽く拭き取った後、よく乾かしてください。

ご注意：カメラ内部にゴミ、ホコリや砂などが入りこむと故障の原因になります。この場合、当社の保証の対象外になります。

保管について

カメラを長期間お使いにならないときは、電池を取り出してください。

また、カビや故障を防ぎ、カメラを長期にわたってお使いいただけるように、「月に一度」を目安に電池を入れ、カメラを操作するようおすすめします。

カメラを以下の場所に保管しないようご注意ください。

- 換気の悪い場所や湿度が60%を超える場所
- 温度が50℃以上、または-10℃以下の場所
- テレビやラジオなど強い電磁波を出す装置の周辺

電池の保管は、「取り扱い上のご注意」の「電池について」の「● 保管について」(□21)をお守りください。

主な仕様

ニコン デジタルカメラ COOLPIX B600

| | |
|-------------------|--|
| 型名 | コンパクトデジタルカメラ |
| 有効画素数 | 1602万画素（画像処理で減少することがあります） |
| 撮像素子 | 1/2.3型 原色CMOS、総画素数1676万画素 |
| レンズ | 光学60倍ズーム、NIKKORレンズ |
| 焦点距離 | 4.3-258 mm（35mm判換算24-1440 mm相当の撮影画角） |
| 開放F値 | f/3.3-6.5 |
| レンズ構成 | 11群16枚（EDレンズ4枚、スーパー EDレンズ1枚） |
| 電子ズーム倍率 | 最大4倍（35mm判換算で約 5760 mm相当の撮影画角） |
| 手ブレ補正機能 | レンズシフト方式（静止画） レンズシフト方式と電子式の併用（動画） |
| オートフォーカス | コントラスト検出方式 |
| 撮影距離範囲 | <ul style="list-style-type: none">・ 先端レンズ面中央から約 50 cm ~ ∞（広角側）、約 2.0 m ~ ∞（望遠側）・ マクロモード時は先端レンズ面中央から約 1 cm ~ ∞（広角側）、約 2.0 m ~ ∞（望遠側） |
| AFエリア | 顔認識オート、マニュアル（99点）、中央、ターゲット追尾、ターゲットファインドAF |
| 画像モニター | 広視野角3型TFT液晶モニター、反射防止コート付き、約92万ドット、輝度調節機能付き（5段階） |
| 視野率（撮影時） | 上下左右とも約99%（対実画面） |
| 視野率（再生時） | 上下左右とも約99%（対実画面） |
| 記録方式 | |
| 記録媒体 | 内蔵メモリー（約 83 MB）、SD/SDHC/SDXCメモリーカード |
| 対応規格 | DCF、Exif 2.3準拠 |
| ファイル形式 | 静止画：JPEG 動画：MP4（映像：H.264/MPEG-4 AVC、音声：AACステレオ） |
| 記録画素数 | |
| 静止画 | 16M（高画質）[4608×3456★]、16M [4608×3456]、8M [3264×2448]、4M [2272×1704]、2M [1600×1200]、VGA [640×480]、16:9 12M [4608×2592]、1:1 [3456×3456] |
| 動画 | 1080/30p、1080/25p、1080/60i、1080/50i、720/30p、720/25p、480/30p、480/25p、HS 480/4 倍、HS 1080/0.5 倍 |
| ISO感度 （標準出力感度） | <ul style="list-style-type: none">・ ISO 125 ~ 1600・ ISO 3200、6400（オート撮影モード時に設定可能） |

| | |
|------------------------|---|
| 露出 | |
| 測光モード | マルチパターン測光、中央部重点測光（電子ズームが2倍未満のとき）、スポット測光（電子ズームが2倍以上のとき） |
| 露出制御 | プログラムオート、露出補正（±2段の範囲で1/3段刻み）可能 |
| シャッター方式 | |
| シャッター スピード | <ul style="list-style-type: none"> • 1/1600 ～ 1 秒 • 1/4000 秒（高速連写時の最高速） • 25 秒（シーンモード [比較明合成] の [星軌跡]） |
| 絞り | |
| 制御段数 | 8（1/3 EVステップ）（広角側） |
| セルフタイマー | |
| 10秒、3秒 | |
| フラッシュ | |
| 調光範囲 （ISO 感度設定オート時） | 約 0.5～6.8 m（広角側） 約 2.0～3.4 m（望遠側） |
| 調光方式 | モニター発光によるTTL自動調光 |
| 外部インターフェース | |
| USB端子 | Micro-USB端子（付属のUC-E21以外のUSBケーブルは使わないでください）、Hi-Speed USB <ul style="list-style-type: none"> • ダイレクトプリント（PictBridge）対応 |
| HDMI出力端子 | HDMIマイクロ端子（Type D） |
| Wi-Fi（無線LAN） | |
| 準拠規格 | IEEE 802.11b/g（無線LAN標準プロトコル） |
| 周波数範囲 （中心周波数） | 2412～2462 MHz（1～11ch） |
| 出力 | 11.3 dBm（EIRP） |
| 認証方式 | オープンシステム、WPA2-PSK |
| Bluetooth | |
| 通信方式 | Bluetooth標準規格 Ver. 4.1 |
| 周波数範囲 （中心周波数） | Bluetooth：2402～2480 MHz Bluetooth Low Energy：2402～2480 MHz |
| 出力 | Bluetooth：3.1 dBm（EIRP） Bluetooth Low Energy：2.12 dBm（EIRP） |

| | |
|----------------------|--|
| 電源 | Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL12（リチウムイオン 充電電池：付属）×1個 ACアダプター EH-62F（別売） |
| 充電時間 | 約2時間（本体充電ACアダプター EH-73P使用時、残量のない 状態からの充電時間） |
| 電池寿命※1 | |
| 静止画撮影時 | 約280コマ（EN-EL12使用時） |
| 動画撮影時（実撮 影電池寿命）※2 | 約1時間5分（EN-EL12使用時） |
| 三脚ネジ穴 | 1/4（ISO 1222） |
| 寸法 （幅×高さ×奥行き） | 約 121.6×81.5×99.2 mm（突起部除く） |
| 質量 | 約 500 g（電池、メモリーカード含む） |
| 動作環境 | |
| 使用温度 | 0℃～40℃ |
| 使用湿度 | 85%以下（結露しないこと） |

- 仕様データは、CIPA（カメラ映像機器工業会）の規格またはガイドラインに準拠しています。

- ※1 電池寿命は、**SnapBridge** を使用していないときの値です。また、使用温度、撮影間隔、メニュー表示時間、画像表示時間などの使用状況によって異なります。
- ※2 動画の連続撮影可能時間（1回の撮影で記録可能な時間）は、メモリーカードの残量が多いときでも最長29分です。また、動画のファイルサイズの上限は、1ファイルにつき最大4 GBです。29分未満の動画撮影でも、1ファイルのサイズが4 GBを超えると撮影が終了します。

Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL12

| | |
|--------------|---------------------|
| 形式 | リチウムイオン充電電池 |
| 定格容量 | DC 3.7 V、1050 mAh |
| 使用温度 | 0℃～40℃ |
| 寸法（幅×高さ×奥行き） | 約32 × 43.8 × 7.9 mm |
| 質量 | 約22.5 g |

本体充電ACアダプター EH-73P

| | |
|--------------|----------------------------------|
| 電源 | AC 100-240 V、50/60 Hz、MAX 0.14 A |
| 定格入力容量 | 12-18 VA |
| 定格出力 | DC 5.0 V、1.0 A |
| 使用温度 | 0℃～40℃ |
| 寸法（幅×高さ×奥行き） | 約55 × 22 × 54 mm |
| 質量 | 約51 g |

製品に表示されている記号の意味は下記の通りです。

～ AC（交流）、≡ DC（直流）、回 クラスⅡ機器（二重絶縁構造）

- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- カメラに表示されるサンプル画像、および説明書内の画像やイラストは、機能を説明するためのイメージです。

使用できるメモリーカード

SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、およびSDXCメモリーカードが使用できます。

- 動画の撮影には、SDスピードクラスがClass 6（ビデオスピードクラスV6）以上のメモリーカードをおすすめします。転送速度が遅いメモリーカードでは、動画の撮影が途中で終了することがあります。
- カードリーダーなどをお使いの場合は、お使いのメモリーカードに対応していることをご確認ください。
- メモリーカードの機能、動作の詳細、動作保証などについては、各カードメーカーにお問い合わせください。

商標説明

- Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社ニコンはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Apple®、App Store®、Appleロゴ、Mac、OS X、macOS、iPhone®、iPad®、iPod touch®およびiBooksは、Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- iPhoneの商標は、アイホン株式会社 (<https://www.aiphone.co.jp/>) のライセンスに基づき使用しています。
- AndroidとGoogle PlayおよびGoogle Playロゴは、Google LLCの商標です。Androidロボットは、Googleが作成および提供している作品から複製または変更したものであり、Creative Commons 3.0 Attributionライセンスに記載された条件に従って使用しています。
- iOSの商標は、米国およびその他の国におけるCisco Systems, Inc.のライセンスに基づき使用しています。
- Adobe、Adobeロゴ、Acrobat、およびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標、または特定地域における同社の登録商標です。
- SDXC、SDHC、SDロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- PictBridgeロゴは商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。

HDMI

- Wi-FiおよびWi-Fiロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple products identified in the badge, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance.

AVC Patent Portfolio Licenseに関するお知らせ

本製品は、お客様が個人使用かつ非営利目的で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているものです。

- AVC規格に従い動画をエンコードすること（以下、エンコードしたものをAVCビデオといいます）
- 個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされたAVCビデオ、またはAVCビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手したAVCビデオをデコードすること

上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。

<http://www.mpegla.com>をご参照ください。

FreeType License (FreeType2)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2012 The FreeType Project (<https://www.freetype.org>) のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。

MIT License (HarfBuzz)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2019 The HarfBuzz Project (<https://www.freedesktop.org/wiki/Software/HarfBuzz>) のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。



A series of horizontal dashed lines spanning the width of the page, intended for handwriting practice.



A series of horizontal dashed lines spanning the width of the page, intended for handwriting practice.



A series of horizontal dashed lines spanning the width of the page, intended for handwriting practice.

ニコンプラザについて

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン映像製品の総合情報拠点です。

※ ニコンプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受け付けも行っていません。インターネットでの事前予約が必要となります。詳細については、下記のホームページをご覧ください。



ニコンプラザショールーム ナビダイヤル

0570-02-8080



ニコンプラザサービスセンター ナビダイヤル

0570-02-8060

- 音声ガイダンスにしたがってご利用ください。
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。

ニコンプラザの所在地、営業時間などについては、下記URLをご覧ください。

<https://www.nikon-image.com/support/showroom/>



修理に関するお問い合わせ先

株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター



修理センター ナビダイヤル

0570-02-8200

- 営業時間などの詳細については、上記のホームページをご覧ください。
<https://www.nikon-image.com/support/repair/>
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。

修理サービスのご案内

■インターネットでのお申込み

ニコンイメージングジャパン修理センターで承ります。
下記のホームページからお申込みいただけます。



<https://www.nikon-image.com/support/repair/>

- ニコンピックアップサービスで発送する場合
ご自宅への修理品専用梱包資材のお届けから修理完了品の返
送までをセットでご提供いたします。詳細については、上記のホームページを
ご覧ください。

■お電話でのお申込み

お電話でもニコンピックアップサービスをご利用いただけます。詳細については、
上記のホームページをご覧ください。



ニコンピックアップサービス専用フリーダイヤル
0120-02-8155

■サービスセンターでのお手続き

ニコンプラザのサービスセンター窓口でお見積り・受付をいたします。インター
ネットでの事前予約が必要となります。詳細については、上記のホームページを
ご覧ください。

■補修用性能部品と修理可能期間について

補修用性能部品（機能維持に必要な部品）の保有期間内を、修理可能期間とさせ
ていただきます。なお、部品保有期間の経過後も修理できる場合がありますので、
ニコンサービス機関、ご購入店または最寄りの販売店にお問い合わせください。ま
た、水没、火災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、保有期
間内であっても修理できません。この故障や破損の程度の判定は、ニコンサービス
機関にお任せください。

製品の使い方に関するお問い合わせ先

■インターネットでのお問い合わせ

<https://www.nikon-image.com/support/contact/>

■お電話でのお問い合わせ

お電話でお問い合わせいただく前に本説明書の「困ったときは」をご参照ください。



ニコンカスタマーサポートセンター ナビダイヤル

0570-02-8000

- ・ 営業時間などの詳細については、上記のホームページをご覧ください。
- ・ ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。

ニコンイメージング会員「製品登録」のご案内

ニコンでは製品を安全に、安心してご使用いただくため「製品登録」へのご協力をお願いしております。ご登録いただいた製品に関するファームアップ情報や重要お知らせなどをメールでご案内いたします。ニコンイメージング会員登録および製品登録は以下ニコンホームページからお手続きください。

ニコンイメージング会員のご案内

<https://www.nikon-image.com/enjoy/membership/about/>

ニコンイメージングサポートページのご案内

<https://www.nikon-image.com/support/>

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報をご覧ください。製品をより有効にご利用いただくために、定期的なアクセスをおすすめします。



株式会社 **ニコン**

株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**

Printed in China

CT1L05(10)

6MQ02110-05

© 2019 Nikon Corporation